



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月6日

上場会社名 太陽化学株式会社
 コード番号 2902 URL <https://www.taiyokagaku.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年2月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 TEL 059-340-0802

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	31,642	3.1	2,937	△24.8	3,052	△27.6	2,074	△29.8
2022年3月期第3四半期	30,701	5.3	3,905	3.7	4,217	7.1	2,953	6.7

(注)包括利益 2023年3月期第3四半期 2,386百万円 (△22.9%) 2022年3月期第3四半期 3,095百万円 (1.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	122.22	—
2022年3月期第3四半期	169.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	58,190	45,294	75.6
2022年3月期	54,714	44,159	78.3

(参考)自己資本 2023年3月期第3四半期 43,964百万円 2022年3月期 42,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	54.00	64.00
2023年3月期	—	10.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	43.00	53.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	5.1	4,700	△2.1	4,700	△11.3	3,000	△17.3	176.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	23,513,701 株	2022年3月期	23,513,701 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2023年3月期3Q	6,587,795 株	2022年3月期	6,514,921 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	16,971,143 株	2022年3月期3Q	17,472,198 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の進展や、行動制限の緩和により経済活動および社会活動の正常化に向けた動きが見られましたが、長期化するロシア・ウクライナ情勢の影響によるエネルギー価格の高騰に加え、急激に円安が進むなど、依然として先行きが不透明な状況にあります。

当事業の主要分野であります食品業界におきましては、原材料・エネルギー価格の高騰を受けて値上げが相次ぎ、更なる物価上昇の懸念から消費者の節約志向が高まると考えられ、企業を取り巻く事業環境はより厳しい状況が続いております。

このような環境の中で当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、引き続き対処すべき課題として

- ①市場変化への対応
- ②販売の強化（グローバル化）
- ③品質管理体制の維持・強化
- ④環境への取り組み
- ⑤人材育成
- ⑥業務改善による全体最適化

を掲げ、企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、316億42百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。営業利益は、29億37百万円（前年同四半期比24.8%減）となりました。経常利益は、30億52百万円（前年同四半期比27.6%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、20億74百万円（前年同四半期比29.8%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次のとおりであります。

■ ニュートリション事業

医療、健康食品及び飲料業界等にカテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。

水溶性食物繊維は、国内及び海外市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

カテキンは、国内及び海外市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

ミネラル製剤は、欧州市場は増加しましたが、国内市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

テアニンは、国内市場は増加しましたが、米国市場で減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、76億50百万円（前年同四半期比1.1%減）、営業利益は、12億68百万円（前年同四半期比22.9%減）となりました。

■ インターフェイスソリューション事業

乳製品、飲料、菓子、パン、加工油脂等の業界、及び化粧品、トイレタリー業界等に、乳化剤等の品質改良剤を製造、販売しております。

飲料用途及び一般食品用途は、いずれも国内及び海外市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

化粧品、トイレタリー用途は、国内市場は増加しましたが、海外市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、90億98百万円（前年同四半期比4.7%増）、営業利益は、12億39百万円（前年同四半期比30.6%減）となりました。

■ ナチュラルイングリディエント事業

乳製品、飲料、菓子、パン、ハム・ソーセージ、即席めん、農産加工業界等に、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、農産加工品等の食品素材、品質改良剤、安定剤等を製造、販売しております。

鶏卵加工品は、国内市場のめん用途、調味料用途等の粉末卵は増加しましたが、調味料用途等向けの液卵加工品が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

即席食品用素材は、国内市場の即席めん用途が増加した結果、売上高は前年を上回りました。

安定剤は、飲料用途が減少しましたが、デザート用途、冷菓用途及び総菜用途が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

この結果、売上高は、147億80百万円（前年同四半期比4.2%増）、営業利益は、3億94百万円（前年同四半期比13.5%減）となりました。

■ その他

料理飲食等の事業を行っております。

売上高は、1億12百万円（前年同四半期比35.3%増）、営業利益は、33百万円（前年同四半期比83.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比較して34億76百万円増加して581億90百万円となりました。主な資産の変動は、受取手形及び売掛金の増加24億18百万円、商品及び製品の増加16億5百万円、原材料及び貯蔵品の増加14億73百万円、建物及び構築物（純額）の増加3億17百万円、機械装置及び運搬具（純額）の増加8億95百万円、投資有価証券の増加1億95百万円、投資その他の資産その他の増加1億93百万円、現金及び預金の減少24億円、流動資産その他の減少4億49百万円、有形固定資産その他（純額）の減少7億97百万円です。

負債は、前連結会計年度末に比較して23億42百万円増加して128億96百万円となりました。主な負債の変動は、支払手形及び買掛金の増加25億71百万円、短期借入金の増加10億円、賞与引当金の増加1億41百万円、未払法人税等の減少7億11百万円、流動負債その他の減少7億11百万円です。

純資産は、前連結会計年度末に比較して11億34百万円増加して452億94百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益20億74百万円の計上、その他有価証券評価差額金の増加1億65百万円、自己株式の取得による減少1億20百万円、配当金の支払による減少10億87百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の78.3%から75.6%となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,190,721	4,790,103
受取手形及び売掛金	9,306,326	11,724,799
商品及び製品	4,454,699	6,059,963
仕掛品	713,117	796,910
原材料及び貯蔵品	2,044,488	3,518,402
その他	1,279,144	830,018
貸倒引当金	△12,433	△34,730
流動資産合計	24,976,064	27,685,466
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,265,100	8,582,755
機械装置及び運搬具（純額）	4,741,402	5,637,306
土地	8,166,552	8,166,146
その他（純額）	2,591,098	1,793,992
有形固定資産合計	23,764,154	24,180,201
無形固定資産	218,387	181,225
投資その他の資産		
投資有価証券	4,904,591	5,099,791
その他	863,773	1,057,045
貸倒引当金	△12,950	△12,950
投資その他の資産合計	5,755,415	6,143,886
固定資産合計	29,737,957	30,505,313
資産合計	54,714,021	58,190,780

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,842,094	7,414,077
短期借入金	—	1,000,000
未払法人税等	981,935	270,414
賞与引当金	227,036	368,450
その他	2,811,201	2,099,368
流動負債合計	8,862,267	11,152,311
固定負債		
長期借入金	499,346	467,823
退職給付に係る負債	163,391	151,768
役員退職慰労引当金	492,520	504,519
その他	537,054	620,227
固定負債合計	1,692,312	1,744,338
負債合計	10,554,580	12,896,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,340,648	7,350,744
利益剰余金	32,694,218	33,680,681
自己株式	△6,939,438	△7,060,240
株主資本合計	40,826,050	41,701,806
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,588,800	1,754,063
繰延ヘッジ損益	1,560	29,735
為替換算調整勘定	423,903	489,802
退職給付に係る調整累計額	△14,593	△10,724
その他の包括利益累計額合計	1,999,670	2,262,876
非支配株主持分	1,333,720	1,329,447
純資産合計	44,159,441	45,294,130
負債純資産合計	54,714,021	58,190,780

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	30,701,225	31,642,846
売上原価	21,394,502	23,127,955
売上総利益	9,306,723	8,514,890
販売費及び一般管理費	5,401,303	5,577,522
営業利益	3,905,420	2,937,367
営業外収益		
受取利息	37,187	42,189
受取配当金	62,113	67,990
持分法による投資利益	15,710	—
為替差益	150,461	85,670
受取賃貸料	65,320	62,624
その他	68,267	49,145
営業外収益合計	399,061	307,621
営業外費用		
支払利息	7,793	7,659
貸与資産減価償却費	46,759	39,846
持分法による投資損失	—	110,699
その他	32,460	34,205
営業外費用合計	87,012	192,411
経常利益	4,217,468	3,052,577
特別利益		
固定資産売却益	15,668	100
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	15,668	100
特別損失		
固定資産除売却損	23,035	26,396
投資有価証券評価損	—	1,010
ゴルフ会員権評価損	—	560
特別損失合計	23,035	27,966
税金等調整前四半期純利益	4,210,101	3,024,712
法人税等	1,204,951	986,516
四半期純利益	3,005,150	2,038,195
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	52,139	△36,057
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,953,011	2,074,253

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	3,005,150	2,038,195
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△138,515	213,981
為替換算調整勘定	268,603	151,281
退職給付に係る調整額	4,988	3,868
持分法適用会社に対する持分相当額	△44,315	△20,542
その他の包括利益合計	90,761	348,589
四半期包括利益	3,095,912	2,386,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,928,791	2,337,459
非支配株主に係る四半期包括利益	167,120	49,324

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリュー ション 事業	ナチュラル イングリ ダイエット 事業	計		
売上高						
日本	3,822,544	7,138,957	12,330,965	23,292,466	73,745	23,366,212
アジア	541,566	1,123,152	1,858,280	3,522,998	9,675	3,532,674
アメリカ	2,400,955	35,534	—	2,436,489	—	2,436,489
欧州	969,751	396,095	—	1,365,847	—	1,365,847
顧客との契約から生 じる収益	7,734,818	8,693,739	14,189,245	30,617,803	83,421	30,701,225
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,734,818	8,693,739	14,189,245	30,617,803	83,421	30,701,225
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,734,818	8,693,739	14,189,245	30,617,803	83,421	30,701,225
セグメント利益	1,644,801	1,785,857	456,493	3,887,152	18,267	3,905,420

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリュー ション 事業	ナチュラル イングリ ダイエット 事業	計		
売上高						
日本	3,940,986	7,819,360	12,580,144	24,340,492	100,056	24,440,549
アジア	762,567	908,750	2,200,319	3,871,638	12,829	3,884,468
アメリカ	2,000,152	65,112	—	2,065,265	—	2,065,265
欧州	947,065	305,498	—	1,252,563	—	1,252,563
顧客との契約から生 じる収益	7,650,772	9,098,722	14,780,464	31,529,959	112,886	31,642,846
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,650,772	9,098,722	14,780,464	31,529,959	112,886	31,642,846
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,650,772	9,098,722	14,780,464	31,529,959	112,886	31,642,846
セグメント利益	1,268,943	1,239,982	394,899	2,903,825	33,542	2,937,367

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。